

豆まき

昔、季節の変わり目には悪いことが起きると信じられていて、立春の前の節分の日に、悪いことは追い払ってしまおうと、柵のとげとげの枝に鬼の嫌いなイワシの頭を刺して戸口に飾り、豆まきをしたのが始まりとか……。

幼稚園でも、先生に節分の紙芝居を読んでもらい、自分たちで作った鬼のお面や豆入れを持って、豆まきをしました。



3さい



4さい



強そうな鬼、
かわいい鬼が
勢ぞろい！

5さい

みんなの心にはどんな
鬼がいるかな？



豆まきでは、たんぽぽ組さんはちゅうりっぷ鬼を、ちゅうりっぷ組さんはすみれ鬼を、すみれ組さんは先生鬼を退治しました。



ほんもののおに！？



おにはぞと！

ちょっと怖いけど…

尚消費者庁より、5歳以下は硬い豆を食べないようにとの通達があったため、豆の代わりに各保育室でピーナツチョコを食べました。

心も体も元気な強い子に育ちますように……。